

島根県立宍道高等学校 F T A の実践（２年次終了）

Ⅰ 島根県立宍道高等学校 F T A の特徴

本校の生徒には未成年者だけでなく、独立した生計を持つ成年者もいる。そのため、親を意味する「P」でなく家族 family を意味する「F」をつかって、F T A としている。

学校と家族が協力して学校教育の充実を図り、生徒の健全な心身の発達に努めることを目的とした組織である。

２ 特色ある取組

（１）取組の概要（ねらい）

自らの生き方や他者との関わりなどを考える機会を持つため、保護者（家族）、教職員等を対象とした研修会等を開催する。

（２）取組の詳細

取組の名前 宍道高等学校 F T A 研修会

ア ねらい

例年行っている講演会の参加者が限られていることから、参加しやすいワークショップ形式とすることで参加者の拡大を図った。また、宍道高校文化祭の展示の一部として開催することにより、生徒の参加も可能とし、生徒・保護者が交流できる機会とした。そして、文化祭の保護者参観者の増加も図った。

イ 期 日 令和６年１０月１９日（土）

ウ 会 場 宍道高等学校

エ 内 容 「おすびや」代表 渡部裕子さんによる

「香り」に関するワークショップ

「香りで自分探し お守りスプレーづくり」

参加者の感想を次ページに記載。

（３）取組を終えて（成果と課題）

これまで、行っていた講演会も参加者からは好評をいただいていた。一方で、「講演会はためになるけど、楽しい企画も欲しい」「子ども（生徒）と一緒にできる活動が欲しい」といった声もあり、学園祭のブースの１つとして、体験企画を行い、生徒も参加できる内容とした。

準備した体験キット１００セットは２時間ほどで無くなり、会場は盛況であった。参加者の感想からも、前述の目的は果たせたものと考えられる。また、講師の渡辺さんから間近で香りに関するお話を伺うこともでき、満足度も高かったようである。

他方、参加者の半数は生徒であり、F T A 会員である保護者と教職員の参加は講演会に比べてやや減少している。より多くの会員が参加できる形態をさらに考えていく必要がある。

R6年度 FTA研修会 参加者感想より

生徒

- ・自分の好きな香りが見つけれられてうれしかったです。においによってどんなものが自分に必要か分かることがすごいと思いました。
- ・今日初めて自分の落ち着く香りを探して、友達が良いにおいと思う香りと自分が良いにおいと思う香りが違ってとても面白かったです。
- ・色んなにおいをかくことができて楽しかった。
- ・テスターの匂いと同じ香りにならなくてショックだった

生徒の保護者・家族

- ・アロマでセルフケアができることを知れて良かったです。好きな香りは1日の中で変わるとは知りませんでした。今日作った香りでリラックスできると嬉しいです。和紙のシールの柄が出るの楽しみです。
- ・香りについては興味があったので、楽しくできました。話のきっかけにもなるのでこういう企画は本当にありがたいです。ありがとうございました。作った香りをしっかり楽しみたいと思います。
- ・ギリギリセーフで間に合って素敵な体験ができました。お話もとても分かりやすかったです。興味がわきました。
- ・香り診断、今の自分に当たっていたのでちょっとビックリ!!もらって帰った説明を見ながら、これからの幸せを掴むため参考にしていこうと思います。楽しい企画に参加させてもらい、ありがとうございました。
- ・お守りスプレー活用させていただきます。来年も期待しています!

教職員

- ・今の自分の状態を知ることができました。毎日テンションを上げるために使用しようと思いました。香りって大切ですね。
- ・香りについての記事が大変興味深かったです。生活の中に香りの知識を生かしていこうと思います。スプレーのお土産も良かったです。来年もぜひお願いします。